

2016年秋 全国頸髄損傷者連絡会 代表者会議

全国頸損事務局

恒例の秋の全国代表者会議を、9月4日（日）に開催しました。

今回は来年の四国の高松市で開催する全国総会の検討がメインテーマであるため、四国の関係者が少しでも参加しやすい場所で、なお且つ他の地方のメンバーも参加出来るところということで岡山市に決めました。そして、大分市の神田さんに参加を打診した結果、オブザーバー参加を快く了承してもらえました。

神田さんから自己紹介と共に、新支部設立の意向があることを話してくれました。参加の皆さんと直接会うことで、互いに人柄を知ることができ歓迎ムードの中で会が進み、ぜひ実現させる方向で互いに協力していこうという雰囲気が作られました。

当日検討された議事内容は次のような項目でした。

全国総会愛知大会総括、四国全国総会準備状況報告、大阪アンケート調査報告書の説明と活用について、各支部からの活動報告、本部よりの提案（将来の本部役員はどのような構成・方向が望ましいのか）そのほか報告事項及びイベント開催時の協力・参加に対するお礼等。

[決定・確認事項]

- ・当会全国本部への振り込み窓口は、郵便口座のみとなりました。（編集部ページ参照）
- ・2017年全国総会四国大会、日時・場所等、当機関誌のお知らせ記事参照
- ・次回代表者会議日時 2016年3月5日（日）13:30～16:30

なお会場について後日検討した結果、四国高松市で開催の「全国総会（2017年5月27,28日）及び九州の新支部発足」のこともあり、次回の代表者会議の会場を、新幹線岡山駅の近くで開催したいと考えています。（神田さんからも「参加の方向で検討」との返事もらっています）

全国総会四国大会の詰め、全国各支部からの協力体制の確認、新支部設立歓迎などがメインテーマになると思われます。ぜひ皆様の参加をお待ちしています。

四国、九州からのオブザーバー参加も歓迎です。

頸髄損傷者連絡会に参加してみて感じたこと

九州頸髄損傷者連絡会 代表者 神田憲治

9月4日（日）岡山国際交流センターにて行われました、全国頸髄損傷者連絡会代表者会議に参加させて頂きました。

本部・支部役員の方達が集まる中、開始定刻になり三戸呂会長からの挨拶、事務局長菊地様の挨拶から私の自己紹介をさせて頂き、支部役員の方々の活動報告へと移っていきました。

主に来年の全国頸損総会四国大会の話などされていて、中でも褥創の話がとても印象に残りました。全体を通してやはり期待していた、期待通りの頸髄損傷に特化した貴重な話しや活動内容を聞かせて頂く事が出来ました。

私達がこれから九州初の新支部設立にあたり、自分の周囲の頸髄損傷の仲間と九州全体の頸髄損傷の方々にも連絡会の活動や必要性を知って頂き、よりよい生活・情報共有をしていきたいと熱く思いました。

みなさま、今後とも末永いお付き合いをどうぞ宜しくお願い致します。